

AXIS A1210 Network Door Controller

コンパクトなエッジベースの1台のドアコントローラー

このコンパクトで競争力のある価格の製品は、どこでも設置が可能で、迅速かつ容易に壁に設置できます。さらに、プレナムスペースにも適しています。1本のPoEケーブルで給電される1台のドアを制御するために必要なすべてが含まれています。エッジにインテリジェンスを備えているため、ネットワークがダウンした場合でも、ドアアクセスに関わるすべてのタスクを内部的に処理できます。Axisのエンドツーエンドソリューションに完全に統合されるこのスケーラブルな製品は、小規模から大規模の設置向けに最適化されており、異なる種類の認証情報を使用する柔軟な認証に対応しています。さらに、内蔵のサイバーセキュリティ機能により、不正アクセスを防ぎ、システムを保護します。

- > 1つのドアを完全に制御
- > コンパクトなフォームファクター
- > エッジ上のインテリジェンス
- > サイバーセキュリティ機能を内蔵
- > Axisのエンドツーエンドソリューションに完全に統合



AXIS A1210 Network Door Controller

ドアコントローラー	
リーダー	コントローラーあたり最大2台のOSDPリーダー (マルチドロップ) または1台のWiegandリーダー OSDPセキュアチャンネルをサポート OSDPセキュアプロファイル検証済み
ドア	1ドア
認証情報	ローカルに保存された最大250,000件の認証情報に対応
イベントバッファ	ローカルに保存された最大250,000件のイベントに対応
電力	
電源入力:	12 V DC、最大36 W、またはPower over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at、Type 2 Class 4
リレー:	リレー-NO/NC (×1)、最大2 A DC
電源出力ロック:	12/24 V、ジャンパーで設定可能
PoEによる給電:	最大900 mA @ 12 V DC、最大450 mA @ 24 V DC
DCで給電:	最大1600 mA @ 12 V DC、最大800 mA @ 24 V DC
電源出力リーダー:	12 V DC、最大500 mA
周辺機器装置 (ロック、リーダーなど) 用の合計電源容量:	DC給電の場合は12 Vで2,100 mA、PoE Class 4給電の場合は12 Vで1,400 mA
I/Oインターフェース	
リーダー	DC出力: 12 V、最大500 mA データ: OSDP、Wiegand I/O: 3つのオープンドレイン出力、最大30 V、各100 mA 1つの状態監視入力
ドア	DC出力: 12/24 V、ジャンパーで設定可能 出力電力: 電源セクションを参照 I/O: REXおよびドアポジションセンサーの状態監視入力 出力リレー: リレー×1、Form-C接点: 2 A (30 V DC)、抵抗
補助装置	DC出力: 12 V、50 mA I/O: 2ポート、設定可能入出力
外部デバイス	外部いたずら状態監視入力 アラーム状態監視入力
状態監視入力	リーダーインターフェース、ドアREX入力、ドアポジションセンサー入力、およびAUX用に設定可能な入力 プログラム可能な終端抵抗器、1 K、2.2 K、4.7 K、10 K、1 %、 $\frac{1}{4}$ ワット標準 監視されていない1つの入力、キャビネットいたずら検知専用
ケーブル要件	
コネクタ用ワイヤーサイズ:	CSA: AWG 28~16、CUL/UL: AWG 30~14
DC電源とリレー:	AWG 18~16
イーサネットとPoE:	STP CAT 5e以上
リーダーデータ (RS485):	シールド付きツイストペア ×1、120オームインピーダンス、最大1,000 mに対応
リーダーデータ (Wiegand):	最大150 mに対応
コントローラーで給電するリーダー (RS485):	AWG 20~16、最大200 mに対応 ^a
コントローラーで給電するリーダー (Wiegand):	AWG 20~16、最大150 mに対応 ^b
入力としてのI/O:	最大200 mに対応
システムオンチップ (SoC)	
メモリー	RAM 512 MB、フラッシュ2 GB
ネットワーク	
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 HTTP、HTTPS ^c 、TLS ^c 、QoS Layer 3 DiffServ、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP ^e 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、RTSP、RTCP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、SOCKS、SSH、MQTT v3.1.1、Syslog
システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com/developer-community を参照) ACAPにはNative SDKが含まれます。 ワンクリッククラウド接続
ビデオ管理システム	AXIS Camera Station、Axisのアプリケーション開発パートナーが提供するビデオ管理ソフトウェア (axis.com/vms で入手可能) に対応

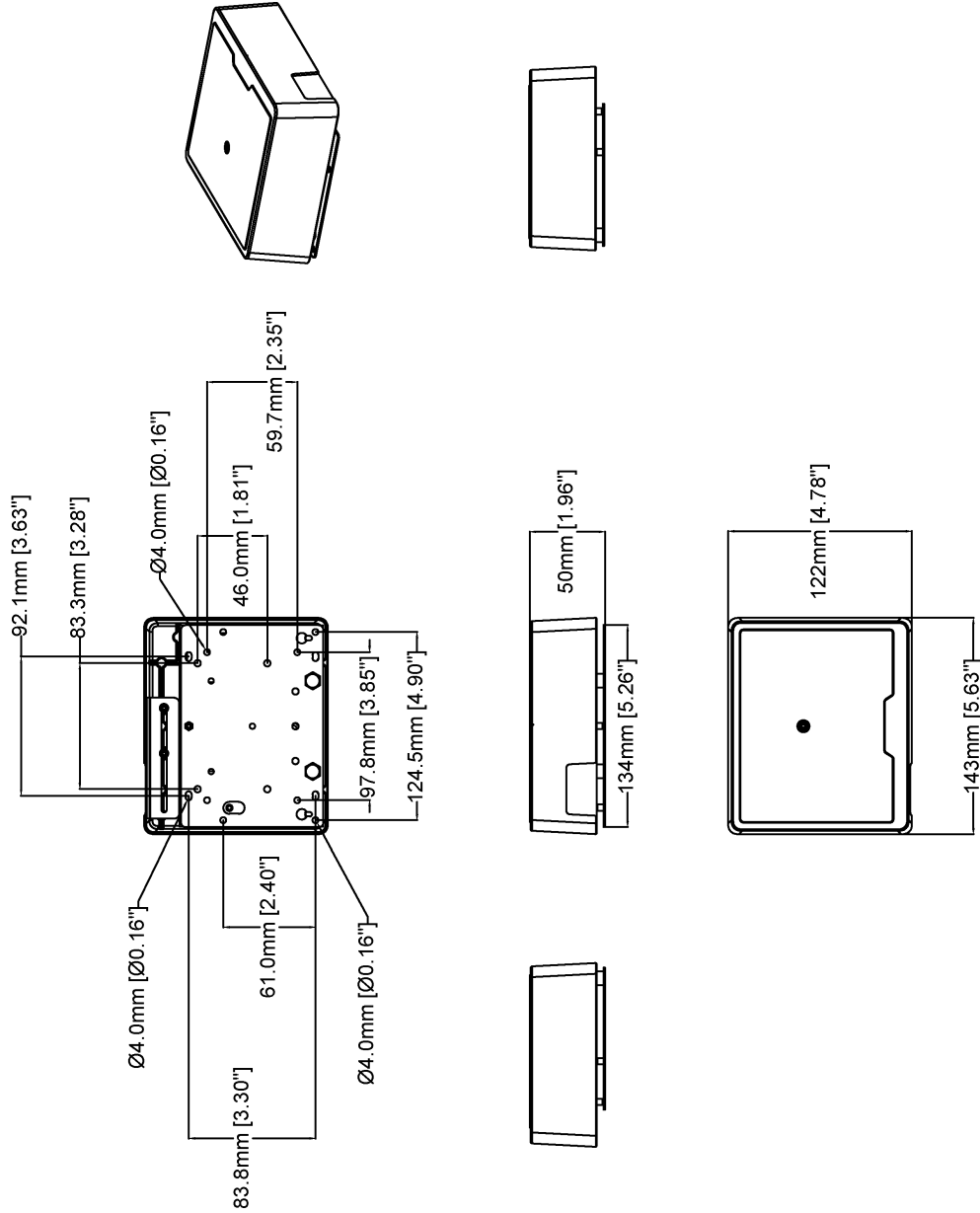
いたずら検知	ユニットカバーの取り外し/前面部へのいたずら検知 リーダーへのいたずら検知 チルト、振動
認証規格	
製品のマーキング	UL/cUL、KC、EAC、VCCI
サプライチェーン	TAA準拠
EMC	EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3 韓国: KC KN32 Class B、KC KN35
安全性	IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN 60950-1、UL 294
サイバーセキュリティ	
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護 ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^c 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^c 、TLS v1.2/v1.3 ^c 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング
ドキュメント	AXIS OS強化ガイド Axis脆弱性管理ポリシー Axisセキュリティ開発モデル ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resources にアクセスしてください。 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 axis.com/cybersecurity にアクセスしてください。
一般	
ケーシング	アルミニウム カラー: 白NCS S 1002-B
取り付け	壁面用マウント DINレールマウント
コネクタ	ネットワーク: シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE I/O: DC電源、入力/出力、RS485/Wiegand、リレー用のターミナルブロック。簡単に設置できる、取り外し可能な色分けコネクタ。 コネクタ用ワイヤーサイズ: CSA: AWG 28~16、CUL/UL: AWG 30~14
動作条件	0° C~70° C 湿度20~85% RH (結露不可)
保管条件	-40° C~70° C
寸法	製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。
重量	645 g
パッケージ内容	ドアコントローラー、インストールガイド、コネクタキット (取り付け済み)、アースキット、ケーブルタイ
オプションアクセサリ	AXIS TA4701 Access Card AXIS TA4702 Key Fob AXIS TA1801 Top Cover AXIS TA1901 DIN Rail Clip AXIS TA1902 Access Control Connector Kit ^d AXIS TQ1808-VE Surveillance Cabinet ^d AXIS 30 W Midspan ^d AXIS 30 W Midspan AC/DC ^d AXIS T8006 PS12 ^d その他のアクセサリについては、 axis.com/products/axis-a1210 にアクセスしてください。
システムツール	AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリセレクター axis.com で入手可能
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語
保証	5年保証については、 axis.com/warranty を参照
製品番号	axis.com/products/axis-a1210#part-numbers で入手可能

サステナビリティ

物質管理	PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠) RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。 SCIP UUIDについては、 echa.europa.eu を参照
素材	OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み Axisの持続可能性の詳細については、 axis.com/about-axis/sustainability/ にアクセスしてく ださい。
環境責任	axis.com/environmental-responsibility Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については unglobalcompact.org を参照)

- リーダーの電圧および電流入力範囲による。A4020-EおよびA4120-Eで評価。
- リーダーの電圧および電流入力範囲による。
- 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- UL 294には対応していません

寸法図面



AXIS A1210 Network Door Controller

www.axis.com

Revision	v.01	Revision date	2022-11-16
Paper size	A4	Release date	2022-11-16
Created by	M/F	Scale	1:4

© 2022 Axis Communications

主な機能とテクノロジー

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、工場からその完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。

信頼元の確立は、装置の起動プロセスから始まります。Axisの装置では、ハードウェアベースのメカニズムである**セキュアブート**が、装置の起動元のオペレーティングシステム (AXIS OS) を検証します。その結果、AXIS OSはビルドプロセス中に暗号で署名され、**署名付きファームウェア**となります。セキュアブートと署名付きファームウェアの組み合わせにより、装置のライフサイクル中にファームウェアが改ざんされていないこと、装置が承認されたファームウェアからのみ起動することが保証されます。これにより、すべてのセキュアな動作が依存する信頼の連鎖として、暗号技術で検証されたソフトウェアの連鎖が形成されます。

セキュリティの観点から、**セキュアキーストア**は、セキュアな通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、AxisデバイスID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアは、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。セキュリティ要件に応じて、Axisの装置は、TPM 2.0 (Trusted Platform Module) やセキュアエレメント、システムオンチップ (SoC) 内蔵のTrusted Execution Environment (TEE) などのモジュールを1つまたは複数搭載できます。

Axis Edge Vaultの詳細については、axis.com/solutions/edge-vault/にアクセスしてください。

詳細については、axis.com/glossary/を参照してください。